2020-2021 年度今治ロータリークラブ週報 No.12

第 １２ 回 例 会 報 告（１０月８日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　４１名　・欠席数　１３名
・当日出席率　８０．４０％　・前々回修正出席率　９４．１２％
＜欠席会員＞平田、廣川、小堀、楠橋、桑森、宮道、尾越、大澤、田中、丹下、吉武
〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、光藤
<9/21 欠席補填>(9/21 今治北)阿部、原、小堀、大澤、岡本、大河内、八木(真)、八木(伸)

◇会長報告・損害保険ジャパン株式会社 今治中央営業所 業務課長 山内ひとみ氏の入会式が行われました。
◇会長報告・米山記念奨学会より、岡田会員へ米山記念感謝状が届きましたので贈呈いたしました。
◇幹事報告・例会終了後、ロータリークラブ事務局にて 10 月定例理事会を開催いたしました。
◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・大河内雅徳会員：最近、ケガをして落ち込むこともありましたが、そのあと良いこともありました。悪いこともあれば良いこともある、というポジティブな考え方で過ごしていきたいと思います。▼吉田透会員：夜な夜な深酒をして記憶が飛ぶことが増えてきました。この 1 年間は「12 時までに帰る」という目標に向けて頑張っていこうと思います。▼檜垣明美会員：目標の 2kg 増量には届きませんでしたが、1kg 増量は達成しました。コロナ禍にあり、どこにも行けない状況が続きますが、健康に気を付けて 1 年間頑張っていこうと思います。

大分類別卓話

◆木村敏明会員卓話「千代田生命破綻 vol.2」:ちょうど 20 年前の 2000 年 10 月 8 日、私の人生を左右する、ある大きな事件がございました。ある事件とは当時、私が勤めていた会社、千代田生命の破綻です。これこそが私が今治に永住することになった原因です。実は 2013 年 2 月 7 日に、この破綻をテーマに卓話をさせていただきました。現在いらっしゃる会員の半分くらいの方は聞いたことがあるかと思いますが、若干内容を変えてお話させていただきます。忘れもしない平成 12 年 10 月 9 日がやってきました。早朝 5 時に後輩から「先輩つぶれましたよ」と電話がありテレビをつけると戦後最大の破綻と言うニュースが繰り返し流れていました。それからは修羅場でした。とにかく情報が欲しい中、本社からの指示は 3 つでした。①レイアウトを変えろ（人が入って来られないように） ②夜になっても電気をつけるな ③プリンターに新しい紙を入れるな。こんな指示でしたがその日はあっという間に過ぎていきました。翌日からはたくさんのお客さまの対応に追われ、行列が出来るまでになり、ガードマンもついていました。ただガードマンは行列の整理だけで、私が危険な目にあっても見て見ぬふりでした。そんな中、冷静な方が 2 人いました。愛媛新聞の記者が「破綻のコメントを」。それと富士火災の方で「うちに転職しませんか」と言う誘いです。なかでも一番怖かったのが、破綻により保証が 1/3 になってしまった亡くなられた方の奥様が「お父さん、この男を呪ってやって下さい!!!」と言いながら、私の名刺を骨つぼへ入れたことでした。なんとこの方は執念深く、2018 年まで位牌を持って私を訪ねて来られていました。時間が参りましたので終わらせていただきます。ありがとうございました。

次 回 例 会（１０月１５日）

【 創立記念例会 】

＜配偶者誕生祝＞　冠　康秀氏（10/17）
＜結婚記念日祝＞　平田　勝豪氏（10/16）
＜入会記念日祝＞　八木　真人氏（10/18）

〔 俥屋 〕